

「健康経営」を宣言しませんか？



健康経営®とは

従業員などの健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。

※「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

うちなー健康経営宣言とは

令和3年4月1日から、県内の事業場が健康経営に取り組むことを決意し、「うちなー健康経営宣言」登録申請書を全国健康保険協会沖縄支部または沖縄労働局へ提出することにより、沖縄県知事名で「宣言証」を発行しています。



うちなー健康経営宣言「宣言証」▲

- | | | | |
|---|-------------------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| メリット1
労働生産性の向上
従業員の病氣リスク軽減 | メリット2
組織の活性化
モチベーション向上 | メリット3
企業イメージUP! | メリット4
優秀な人材の獲得と定着 |
|---|-------------------------------------|---------------------------|-----------------------------|

「健康経営」実践のポイント！

- POINT 1** 事業場の代表者が健康経営を実践することを決意し、それを社内外に広く公表すること。
- POINT 2** 健診結果に基づき、事業場の健康課題を抽出し、課題を改善するための効果的な取り組みを実践していくこと。

サポートメニュー（無料）

- 事業所の健康度が分かる「事業所カルテ」を呈呈します。健康課題の把握にご活用ください。
- 保健師や管理栄養士などの専門スタッフが、健康づくりの相談に対応します。

詳しくはこちら



現在のうちなー健康経営宣言事業場数

近年、健康経営の意識が高まっており、1,642事業場が宣言しています。（令和6年1月末現在）

うちなー健康経営宣言に関する問い合わせ先

- 全国健康保険協会 沖縄支部 電話：098-951-2211
- 沖縄労働局 健康安全課 電話：098-868-4402

問い合わせ 健康長寿課 電話：098-866-2209 FAX：098-866-2289

妊娠・出産・子育ての総合的な相談窓口 「母子健康包括支援センター」



全ての親子が住み慣れた地域で、安心して妊娠・出産・子育てができるよう、県では、母子健康包括支援センター（子育て世代包括支援センター）の全市町村での設置を推進しています。センターの大きな役割は、市町村における妊娠・出産・子育てに関する総合的な相談窓口です。

センターでは、保健師など専門職が全ての妊産婦、（主に就学前の）乳幼児を持つ保護者に対し、相談内容に応じた必要な情報提供、助言、保健指導を行っています。また、必要な場合には関係機関との調整も行います。

「母子」だけでなくパートナーやご家族の方からの子育てのご相談も受け付けておりますので、「こんなこと聞いていいのかしら…」と悩まず、お気軽におたずねください。

妊娠から出産、子育てに関する制度や相談窓口をまとめた「健やかな親子のための制度」リーフレットを作成しました。ぜひご確認ください。



市町村の設置状況

2023年4月現在、県内全41市町村のうち、35市町村が母子健康包括支援センターを設置しています。

また、センターを設置していない市町村でも母子保健担当課や子育て支援担当課などで相談を受けています。

詳しくは各市町村の窓口へお問い合わせいただくか、下記QRコードを読み取り、各市町村の母子健康包括支援センターホームページをご確認ください。

県内の母子健康包括支援センターリンク集▶



県政広報テレビ番組「うまんちゅひろば」でも紹介しました。こちらをご覧ください。



2023年3月放送分（那覇市）



2022年3月放送分（本部町）



問い合わせ 地域保健課 電話：098-866-2215 FAX：098-866-2241



節水にご協力ください

すぐできる節水対策はこちら▶



市町村

ワードパズル

久米島町

①～⑤の縦のマスにヒントをもとにあてはまる言葉を入れましょう。

答えはすべて久米島町に関連したものです。

(答えは14ページ)

問題

- ① 日本の紬のルーツともいわれている。独特な黒褐色は、泥染めによるもの。素朴ながらも美しく、気品高さが感じられる。
- ② 久米島だけに生息している県指定の天然記念物。他のホテルに比べて、大きくて光が強いのが特徴。
- ③ 1948年町内で最初に創業した酒造所。名前の由来は、もともと稲作が盛んで米が収穫できることから。
- ④ 標高約310mの山頂に築かれた●●●●●●城跡。県内に点在するグスクの中では最も高い位置にあり、久米島全体を眺望できる。
- ⑤ 環境保全活動の一環として行われていて、散歩しながらビーチを綺麗にする活動のこと。



ホテル館で観察できます!

ハテの浜



一緒に清掃しませんか?



きれいな海をいつまでも

宇江城城跡



久米島が誇る伝統工芸品



母精込めて作られた泡盛



車海老の生産量日本一!

写真提供：OCVB、久米島町観光協会

海洋深層水を活用する美しい海の島

久米島町は、島のほぼ全体が県立自然公園に指定され、その美しさから「琉美の島」とも呼ばれています。

近年、島の環境保全活動が積極的に行われていて、久米島町観光協会を中心に誰でも参加できるビーチクリーンを月に2回開催。海を眺めるのももちろん、集った人たちでおしゃべりしながら清掃できるので交流の場にもなっています。また、島内の企業では牡蠣の完全陸上養殖に世界で初めて成功を収めました。ウイルスの少ない海洋深層水を活用することで、食中毒のリスクが低い「あたらない牡蠣」が誕生。数年内での市場流通を目指しています。

[久米島町]

HOT NEWS

久米島空港で気軽にレンタルサイクルを

久米島空港では旅行をもっと楽しめるように、JALレンタルサイクルの利用が可能。空港職員がおすすりルートを案内します。受付は久米島空港チェックインカウンターにて。



広告



みんなの学校！みんなを進める！ 「学校における働き方改革」

～子どもたちの未来のために確実な一歩を踏み出そう～

県教育委員会では、令和5年4月に「働き方改革推進課」を設置し、市町村教育委員会や学校、関係団体などと連携して、「学校における働き方改革」と「教職員のメンタルヘルス対策」の取り組みを推進しています！社会が複雑化・多様化する中で、学校を取り巻く環境も変化し、新たな課題やさまざまな要望への対応が求められています。そのような状況下で、教職員の長時間勤務（土日の出勤なども含む）やメンタルヘルス対策、人材確保も大きな課題となっています。

子どもたちにより良い教育活動を行っていくためには、子どもたちの未来を見据えて、健やかな成長を支える教職員が心身ともに健康で子どもたちとしっかりと向き合っていける学校を創っていく必要があります。そのための取り組みが「学校における働き方改革」です。

「学校における働き方改革」では、児童生徒の登下校時間の見直しや学校行事の精選など、これまでの学校の当たり前を見直し、学校と保護者や地域などの関係者が対話を重ねながら、適正な役割分担のもと、連携・協働して、地域みんなで子どもたちの教育を支えていくことが大切です。

「学校における働き方改革」は、学校だけ、教育委員会だけでは進めることができません。家庭や地域の皆さまの理解と協力が必要です。

子どもたちの未来のために、今こそ、みんなで「学校における働き方改革」の確実な一歩を踏み出していきましょう！

【教員の1日のイメージ】
(小学校)

学校の先生がしっかり授業の準備ができる環境整備が必要だね。

出	諸	登校対応など	8:15から	正規の勤務時間						16:45まで	退		
勤	備		朝の会・朝読書	1時間目 授業	2時間目 授業	3時間目 授業	4時間目 授業	給食指導・清掃指導	授業準備	5時間目 授業	6時間目 授業	休憩	勤
			児童対応・授業準備 職員会議・提出物確認 保護者対応・下校指導 校外見回り										

問い合わせ 教育庁働き方改革推進課 TEL：098-894-7883 FAX：098-866-2724

学校からの声！

「学校における働き方改革アンケート2023」の結果より

県内公立学校の教職員から、改善または削減が必要な業務や制度として次のようなものがあげられました。



▲全体はこちら

- ▶ 徴収金の徴収・管理・会計など
- ▶ P T A 関連業務 (休日や勤務時間外の会議・活動など)
- ▶ 部活動 (日々の練習、試合引率や大会運営など)
- ▶ 勤務時間外や校外での生徒指導・保護者対応 (SNSトラブルを含む) および夜間街頭パトロールなど
- ▶ 教育課程外の地域行事・地区競技会・大会などの参加・運営
- ▶ 草刈りや花壇の散水などの環境美化作業



小学校からの英語教育やプログラミング教育など、昔はなかった新しい教育が行われている中で、こんなにいろんなことをしていたら、いくら時間があっても足りないね。

先生の仕事は、魅力的で素晴らしい職業ですが、その魅力を上回るほどの負担があるように感じます。子どもと向き合う時間が増えてほしいです。



～「学校における働き方改革」の取組目標～
『私たちのピース・リスト2023』

県教育委員会では、アンケート調査の結果などを踏まえて、「学校における働き方改革」の取組目標を設定して推進を図ります。



▲全体はこちら

「学校における働き方改革」教育長メッセージ

「学校における働き方改革」の取組の推進を、半嶺満県教育長が広く県民に直接呼びかけています。



教育長メッセージ



YouTube



情報ひば

2024年 3月

日 実施日、開催日、試験日 期 期間、期限
場 場所、会場 費 費用、料金 対 対象
他 その他 申 申し込み先 問 問い合わせ先

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

3月

4月

天候上の理由により、情報ひろばに掲載しているイベント等が中止・延期になる場合があります。最新の情報は各問い合わせ先にご確認ください。

イベント

沖縄空手会館企画展「欧米人のみた琉球・沖縄の武術」

2023年がペリー来琉（1853年）170年目であることにちなみ、その欧米人らが訪れた当時の豊見城グスク（現：沖縄空手会館）での記録などを交え、沖縄空手について紹介します。

期 3月26日（火）
場 沖縄空手会館
問 空手振興課
☎098-866-2232
QRコード
ホームページ

首里城京の内展 破片をカタチに

重要文化財に指定されている首里城京

3月

4月

の内跡の出土品。その裏側で行われていた復元作業について詳しく紹介します。

期 3月3日（日）
場 県立埋蔵文化財センター
観覧無料
問 県立埋蔵文化財センター
☎098-835-8752
QRコード
ホームページ

沖縄県産業教育フェア

「今こそ未来へ語り継ぐ新時代に咲かそう新たな可能性」をスローガンに、第27回沖縄県産業教育フェアが3月31日まで、の間、WEB上で開催中です。

問 県教育庁県立学校教育課
☎098-866-2715
QRコード
ホームページ

試験

沖縄県製菓衛生師試験

期 4月25日（木）
願書配布 3月15日（金）
QRコード
ホームページ

願書申込 3月11日（月）～15日（金）
場 県立武道館アリーナ、宮古合同庁舎および八重山合同庁舎
問 受験者の住所地を管轄する保健所

募集

沖縄県食品ロス削減県民運動 パートナー登録制度

県では、「沖縄県食品ロス削減県民運動 パートナー登録制度」を創設しました。パートナーとして食品ロス削減に取り組む事業者を募集しています。

問 沖縄県食品ロス削減県民運動パートナー登録制度事務局
☎098-975-7387
QRコード
ホームページ



お知らせ

相続登記が義務化されます！

4月1日、相続登記の申請義務化が始まります。正当な理由なく義務に違反した場合、10万円以下の過料の適用対象となります。

3月までに相続した不動産も、未登記であれば義務化の対象となります。

問 那覇地方事務局
☎098-854-7950
QRコード
法務省ホームページ

ハブ咬症調査のオプトアウト

県では、ハブ咬症の疫学調査を実施しています。研究対象者に該当する方で、研究目的に利用されることを希望されない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

期 令和7年3月31日（月）
対 昭和36年から令和2年3月31日までにあったハブ咬症のうち、医療機関から県へ調査票の提出があった方
他 研究目的 ハブ咬症の発生防止や資料に資するため、ハブ咬症の発生状況や抗毒素使用状況等についてデータを整理・集計・分析します。

問 衛生環境研究所HPまたは
☎098-987-8223
QRコード
ホームページ

沖縄県不発弾探査補助金

戦後79年が経った今でも、沖縄県では多くの不発弾が見つかっています。建築工事や土地活用などを行う際には、不発弾探査を実施しましょう。

問 防災危機管理課分室
☎098-866-2153
QRコード
ホームページ

沖縄県不発弾等処理事業

住宅・工場・事業所 農地などの土地活用

などの建築工事をお考えの皆様へ

土地の**不発弾探査**はお済みですか？
不発弾探査の費用を**原則100%補助**します！

不発弾探査を実施することで、**土地活用及び周辺住民の安全・安心につながります**

※本県において、調査を実施いたします。
※調査費用は原則100%補助いたします。
※調査費用は原則100%補助いたします。
※調査費用は原則100%補助いたします。

お問い合わせ先
沖縄県庁舎 防災危機管理課(分室)
TEL: 098-866-2153 / FAX: 098-866-2465
所在地: 沖縄県那覇市金城7丁目5番1号(県庁舎1階) 防災危機管理課(分室)
対応時間: 9:00~11:00(土日祝日を除く)



すぐできる節水対策はこちら



戦没者遺骨のDNA鑑定

沖縄ほか12地域で収容された戦没者遺骨のDNA鑑定の申請を受け付けています。

県内にお住まいの申請者

保護・援護課

☎098-866-2428

県外にお住まいの申請者

厚生労働省社会・援護局事業課

☎03-3595-2219



ホームページ



厚生労働省
ホームページ

生活保護制度について

生活保護は、最低生活の保障と自立の助長を図ることを目的として、困窮の程度に応じ、必要な保護を行う制度です。また、生活保護の申請は国民の権利です。生活保護を必要とする可能性は、どんなにでもあるものですので、ためらわずにお住まいの地域の福祉事務所までご相談ください。

お住まいの地域の福祉事務所

福祉事務所



相談窓口一覧



ホームページ

就学援助制度について

経済的に厳しい家庭の保護者に対して、新入学用品費・給食費などを援助する就学援助制度があります。

対象者、内容は市町村によって異なりますので、詳しくは、学校またはお住まいの市町村教育委員会へお問い合わせください。



ホームページ

経営課題解決に必要な人材確保を支援します

専門スタッフの個別相談により、企業の即戦力となる人材のマッチング支援を行います。

相談無料

沖縄県プロフェッショナル人材戦略拠点

(沖縄県産業振興公社内)

☎098-859-6237



ホームページ

はたらく人の笑顔のために

県労働委員会では、労働者個人または労働組合と会社との間で起きた労働条件などに関するトラブルについて中立・公平な立場から無料で解決のお手伝いを行っています。申請は、労働者個人、労働組合、会社のどちらからでもできます。

県労働委員会HPまたは

☎098-866-2551



ホームページ

女性のロールモデル発信プロジェクト

九州における女性の就労促進・キャリア形成を図る取組として、様々な分野で活躍する女性ロールモデルをYouTubeチャンネルにて発信しています。ぜひご覧ください。

女性力・平和推進課

☎098-866-2500



ホームページ

令和6年能登半島地震に係る災害義援金の受付について

能登半島地震により被災された方々を支援するため、日本赤十字社沖縄県支部、沖縄県共同募金会が義援金を受付中です。

詳しくは、日本赤十字社、沖縄県共同募金会へお問い合わせください。



日本赤十字社
沖縄県支部
ホームページ



沖縄県
共同募金会
ホームページ

令和6年能登半島地震沖縄避難者支援募金の受付について

県では、能登半島地震の県内避難者支援のため、寄付金を募集しています。県民の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。詳しくは、県ホームページの「令和6年能登半島地震沖縄避難者の支援のための募金」ページをご確認ください。



ホームページ

期間 ~3月15日(金) 備考 窓口振込手数料なし

申込先 県内6金融機関口座への振込

問い合わせ 被災者支援ワーキングチーム ☎098-866-2107

民生委員・児童委員の募集

民生委員・児童委員は地域の身近な相談・支援ボランティアです。県内各市町村では、民生委員・児童委員になっただけの方を随時募集しています。



ホームページ

お問い合わせ お住まいの市町村の民生委員担当課または民生委員児童委員協議会

節水のご協力

ダムの貯水率が低下し、水事情が厳しくなっています。

水は限りある貴重な資源です。1人1人が日々の生活において、水の使い方を工夫するなどして、水を大切に使い、節水のご協力をよろしくお願いいたします。

ホームページ



県企業局
ホームページ



節水にご協力
ください

すぐできる
節水対策は
こちら➡



森林をいかす仕組み

森林環境税
森林環境譲与税
を知ろう！

森林環境譲与税って何？

二酸化炭素 (CO₂) の吸収・木材への炭素固定による温室効果ガス削減、土砂崩れなど災害の防止、水の浄化といった森林の機能をいかすには、しっかりと整備することが必要ですが、手入れ不足の森林が全国的に増えています。

このため、市町村が森林整備などを行う財源として、令和元年度から「森林環境譲与税」の譲与が始まり、全国で森林の整備などの取り組みが行われています。

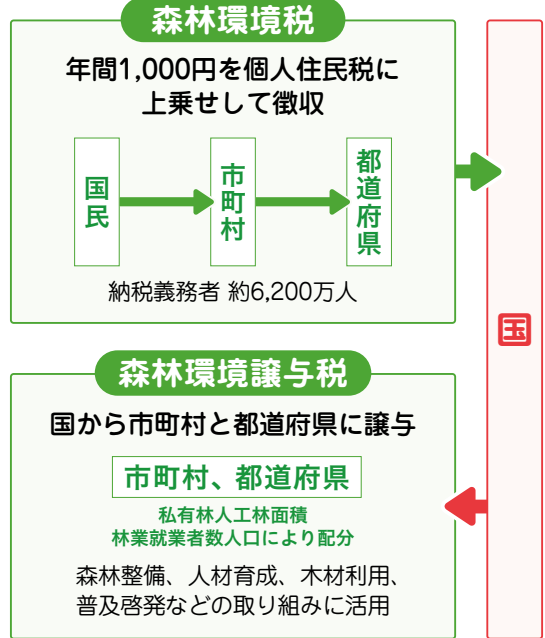
森林環境税の徴収が始まります。使い道は？

令和6年度からは、森林環境譲与税の財源となる「森林環境税」の課税が始まります。一人1,000円が徴収され、全国の市町村と都道府県に配分されます。

使い道は、森林整備のほか森林整備を担う人材の育成・確保、木材利用の促進や普及啓発です。

身近なところで活用されています！

市町村の庁舎内の内装材やベンチ、学校や公共施設での木製品利用、イベントでの森林の役割の紹介や木工体験や森林整備など、県内ではこれまで21市町村で約1億800万円が活用されました（令和4年度末まで）。



庁舎の受付カウンターでの木材利用



小学校での学童机の木材利用



イベントで森林の役割を紹介している様子

問い合わせ 森林管理課 電話:098-866-2295 FAX:098-868-0700

広告

市町村
ワードパズル
こたえ

- くめじまつむぎ
- くめじまぼたる
- よねしましゅぞう
- うえぐすく
- びーちくりん

くるまえび

(生産量は日本一。そのおいしさから贈答用としても人気。)



節水にご協力
ください

すぐできる
節水対策は
こちら➡



読者プレゼント

— アンケートに答えて県産品を当てよう! —

応募
締切

2024年3月31日(日)

※ハガキの場合は、当日消印有効



ポイントピュール
(マリン・シークワサー・月桃)
Botanical フェイスマスク 3種セット

アンケート

- Q1. 今号をどこで手に入れましたか。または何でご覧になりましたか?
- Q2. 今号の「美ら島沖繩」で面白かったページは何ですか? またその理由は?
- Q3. 今号の「美ら島沖繩」で役立ったページは?
- Q4. 「美ら島沖繩」で取り上げてほしい内容は何ですか?
- Q5. 「美ら島沖繩」に関する率直なご意見、ご感想があればお聞かせください。

美ら島沖繩・うまんちゅひろばのアンケートにお答えいただいた方から
抽選で、毎月10名様に県産品をプレゼント!

オキナワモズクエキスや久米島の海洋深層水などの沖縄素材をバランス良く配合したフェイスマスク。女性も男性もご使用できます。

商品に関する
問い合わせ **提供/ポイントピュール**
TEL.0120-760-720

応募方法 ①上記アンケートへの回答 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢
⑥電話番号を必ずお書きのうえ、下記の宛先までご応募ください。

宛先

ハガキ:〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 広報課あて
FAX:098-866-2467 電子メール:kouhou@pref.okinawa.lg.jp

**10
名様**

※「3月号プレゼント係」と明記ください。

抽選の上、プレゼントを差し上げます。
プレゼントの発送をもって発表と代えさせていただきます。

広報課から3月のお知らせ

県政広報テレビ番組

毎週土曜日・日曜日



- 琉球放送 (RBC) 土 13:10~13:15
- 沖縄テレビ (OTV) 日 8:25~ 8:30



「うまんちゅひろば」は
YouTubeでも
ご覧いただけます。

- 3月2日・3日 高齢者などの消費者トラブル
- 3月9日・10日 母子健康包括支援センター
- 3月16日・17日 引っ越ししたら住民票を移そう!
- 3月23日・24日 新生活をバス・モノレールではじめよう!

県政広報ラジオ番組

毎週月曜日~金曜日

ラジオ 県民室

- ラジオ沖縄 (864kHz) 11:50~11:55
- RBCi ラジオ (738kHz) 11:55~12:00
- FM沖縄 (87.3MHz) 12:55~13:00

県政出前講座

実施中!

現在、109テーマの講座を提供中! 県の職員が講師として出向きます。詳しくは県ホームページをご覧ください。



自治体広報紙配信 マチイロ

自治体広報紙配信スマートフォン用アプリ「マチイロ」に「美ら島沖繩」を掲載しています。「マチイロ」サイト(外部サイトリンク)から専用アプリをダウンロードしてご覧ください。



読者の声

特集:「沖縄県」この一年

- 令和5年の沖縄県の一年を振り返って、本当に色々あったなと思いました。特に、BWCの沖縄アリーナでの開催! 暗いニュースの中、気持ちを上げてくれました!(うるま市) **うちなー調査隊(地域や社会全体での取組が子どもたちの未来を守る鍵になる)**
- 子どもの貧困率がとても高いことに驚き

ました。子どもは未来への希望です。無限の可能性を秘めた将来の世代が、自分の信じた道を進めるように私たち大人が真剣に考えないとイケませんね。(香川県)

● 私も未就学児の子ども3人の親なので、人ごとには思えなかった。私もできることから始めたい。特に未来チケットの取り組みは素敵だなと感じた。(那覇市)

連載:ともに考える、沖縄の米軍基地の話①

● 基地の成り立ちや現在の沖縄の状況が簡潔にまとめられており、とてもよく理解できた。(浦添市)

県の動き4:おきなわ花と食のフェスティバル2024開催!

● 沖縄といえば「夏」だと思っていましたが、旬な野菜やお花がたくさんあって、「冬」の魅力もたくさんあることを知りました!(那覇市)

広告



企画・編集・発行 沖縄県知事公室広報課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
TEL: 098-866-2020

制作・印刷 光文堂コミュニケーションズ株式会社
〒901-1111 沖縄県島尻郡南風原町字兼城577
TEL: 098-889-1121

令和6年3月1日発行 第48巻3号 通巻582号
この冊子は16,200部印刷し、1部当たりの経費は約74.1円です。
(当経費は制作費から広告収入を差し引いた金額です。)



環境に優しい植物性インク
を採用しています



古紙・UVインクを80%の
再生紙を使用しています

広告